

比較現代日本論研究演習 I (田中重人)

中間試験 (2002.6.28)

配布済みの論文「意識の男女差と結婚の遅れ」(田中重人+秋山哲也 1999) を読み、下記の問題に答えよ。

【回答上の注意】

- ① 他の回答者の画面が見えないよう、互いに離れて座ること
- ② コンピュータで回答を書き、印刷して提出
- ③ 小数の回答については、小数第3位まで書くこと
- ④ 何を持ち込んで参照してもよいが、人に相談してはならない

1. 図表 1 の 45-49 才女性回答者の「不詳」セルについて、次の値を求めよ。

観測度数：

期待度数：

2. 図表 3 の女性回答者についてグラフを作成せよ (Excel を使用)

3. 図表 4 について、男女それぞれのクラメールの連関係数 V をもとめよ。(計算のプロセスも書くこと)

女性：

男性：

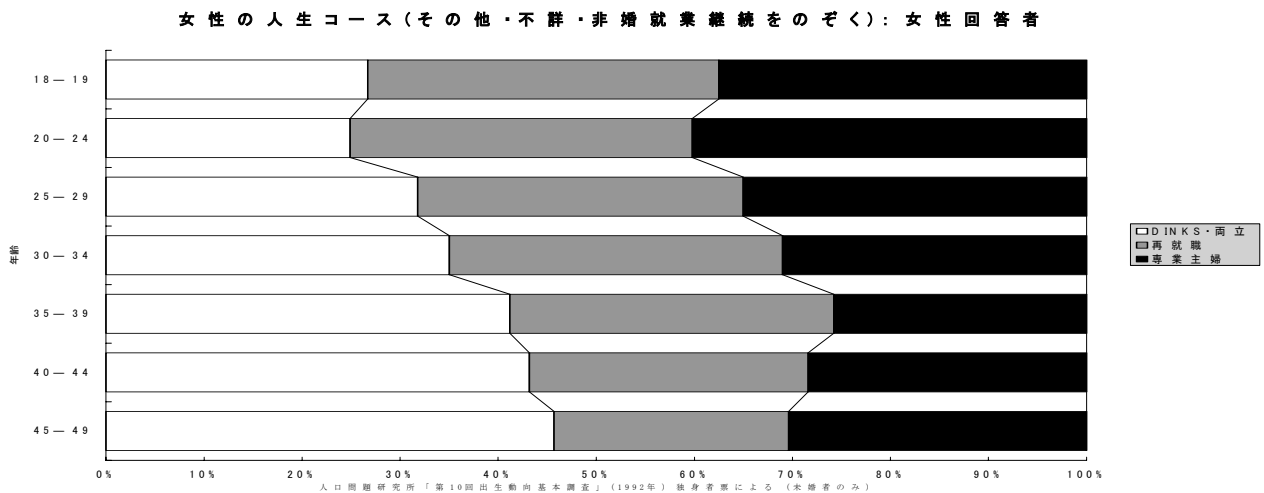
解答

1. 図表 1 の 45-49 才女性回答者の「不詳」セルについて、次の値を求めよ。

観測度数：23

期待度数：6.873

2. 図表 3 の女性回答者についてグラフを作成せよ (Excel を使用)



3. 図表 4 について、男女それぞれのクラメールの連関係数をもとめよ。

女性： $V = \sqrt{21.533 / (3160 \times 2)} = 0.058$

男性： $V = \sqrt{43.243 / (4089 \times 2)} = 0.073$